

人権・平和・環境

あしだかわ

発行

南部生涯学習センター(沼隈支所3階)
福山市沼隈町草深 1889 番地 6
TEL 980-7713
FAX 987-2382

Webは
こちらから



E-mail: nanbu-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

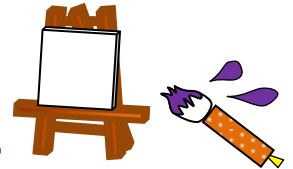
福山市南部生涯学習センター **検索**

福山市ホームページ (URL: <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/>) から「あしだかわ」で検索!

南部

センター人権・社会教育活動事業

なるほど! キャンバス



沼隈支所ロビーや沼隈図書館企画展示室を活用して、人権問題や南部地域のまちづくりの取組、福山および南部地域のイベントなど、パネル展示やミニトーク、体験講座を通じて、さまざまな情報を発信しています。



「もしものに備えて! ~あなたの避難計画は?~」

防災をテーマに、マイ・タイムラインの作成方法や避難時のポイントについてパネルを展示します。

期 間 9月8日(火) ~ 9月22日(火)

場 所 沼隈支所 2階ロビー



「ふくやま平和カルタ」展

8月4日(火) から18日(火) まで、
沼隈支所 2階ロビーで戦中・戦後の福山市民の暮らしをわかりやすい形で伝えていくためにピース・ナビが作成した「ふくやま平和カルタ」のパネルを展示しました。

展示を見ての感想を書くコーナーも設けました。「戦争反対」「一人ひとりの命の尊重」「笑えるってすばらしいこと」「平和な世界をめざそう」「PEACE」など、たくさん書いていただきました。



いつまでも
平和が続くと
すばらしい
千羽鶴



しかくしょう とう りゆう ひと えいりもくてき のぞ ろくおん てんじ かくだい みと
視覚障がい等の理由がある人のために、営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。

台風シーズンに備えて



台風シーズンがやってきます。大雨による崖崩れや河川の氾濫などの災害が発生しやすくなります。いざという時に備えて、日ごろから身を守るための準備をしましょう。

◆マイ・タイムラインを作ろう！

◇マイ・タイムライン（自らの防災行動計画）とは？

雨や風は事前に予測できるので、風水害が発生する前に避難をすることができます。避難に備えた行動を一人ひとりがあらかじめ決めたものが、マイ・タイムラインです。一人ひとりで、家族で、地域で、それぞれのマイ・タイムラインをつくってみましょう。

◇どうやって作るの？

- 1 自分の住んでいる地域は、災害でどのような危険があるかをハザードマップで確認する。（地域によって、土砂災害、洪水、津波など発生のおそれがある災害は異なります。）
- 2 過去に災害で被害があった場所（危険な場所）を確認する。
- 3 避難のタイミングを決める。
- 4 避難場所を決める。

※地域で避難場所を自主開設される場合もありますので、事前に自主防災組織などにご確認ください。

※親戚のお宅などに早めに避難する方法もあります。

- 5 どの道路を通して避難するかを決める。
- 6 道路が既に浸水しているなど、避難場所までの避難が危険な場合はどうするかを決める。（垂直避難：土砂災害の場合、山と反対側の2階以上に避難する。）



★詳しくは、インターネットで『ひろしまマイ・タイムライン』（広島県みんなで減災推進課）で検索してください。

◆避難時の新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の感染を防ぐためには「3つの密（密閉・密集・密接）」を避けることが重要です。災害時の避難対応にあたっては次の事項に十分留意してください。

◇避難方法について

避難時は「3つの密」を避けるため、避難場所の他、できるだけ「親戚・知人宅への避難」「高台への車での早めの避難」などを事前に検討してください。

避難場所へ避難する人はマスク・体温計を持参してください。

安全な場所にいる人は避難の必要はありません。

問合せ先 危機管理防災課（028-1228）

◇地域での避難場所の自主開設について

自主開設を予定している避難場所です十分な感染防止策が実施できない場合は、できるだけ市が開設する避難場所への避難をお願いします。

もし、体調不良の人がいた場合は、別室へ移動してもらったなどほかの人と距離を取った後、新型コロナウイルス感染症相談窓口へ連絡してください。

問合せ先 相談窓口（028-1350）



人権擁護の取組 ～感染者や周りの人に思いやりを「恐れるべきは人ではなくウイルスです」

新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染する可能性があります。感染者は1日でも早く回復したいと病気と闘っており、いわれなき誹謗や中傷はさらなる苦しみや悔しさをも背負うこととなります。感染者などの人権に配慮した冷静な行動に努めましょう。

問合せ先 人権・生涯学習課（028-1000）